

銘柄分析レポート：個人投資家の勝算

1 はじめに

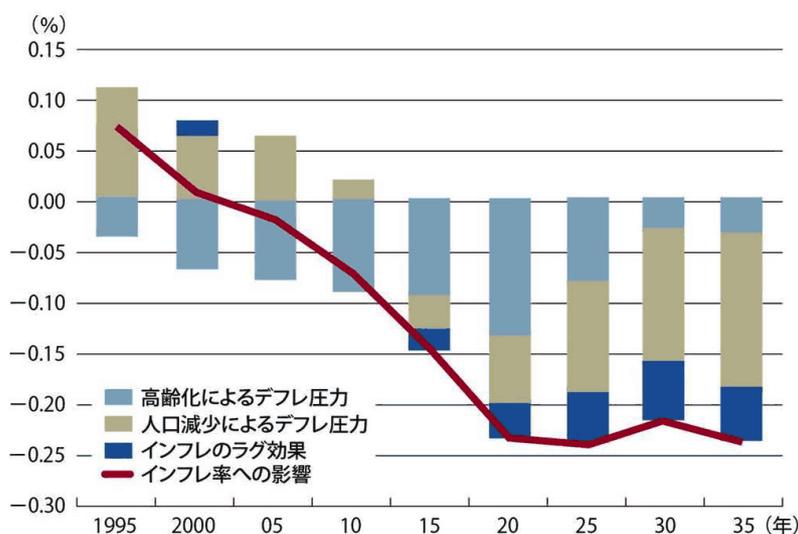
デービット・アトキンソン氏は最新刊『日本人の勝算』にて、我が国の将来に警鐘を鳴らしています。著者の主張を要約します。

日本ではこれから人口が減るので、人間の数に依存するモノとサービスの需要が減ります。高齢化によって、需要されるモノが変わります。

もちろん該当する市場は縮小を余儀なくされますので、企業間の生き残り競争は激しさを増します。

生き残りのためのもっとも安易な戦略は、価格を下げて他の企業の体力を奪い、倒産に追い込むことです。

■人口減少と高齢化によるデフレ圧力



出所：IMF

個人投資家は、自分たちの身近な存在であり、事業内容を理解しやすい、内需関連の小型株が好みです。そしてアベノミクス相場では、大きく値を上げた銘柄も少なくありませんでした。

しかし今後も、デフレ圧力の下でそういった会社に投資を行い、今までのようなリスクに見合うだけの成果を上げられるのかどうか、個人的には大いに疑問を感じています。

私たち個人投資家の「勝算」は、果たしてどこにあるのでしょうか。